令和6年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施	ā	殳	名	新潟市ほたるの里交流館						
管	理	者	名	(株) 福井開発 指 定 期 間 令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日						
担	担当		課	西蒲区産業観光課						
所	所 在 均		地	新潟市西蒲区福井4067番地						
根	拠	法	令							
設	置	条	例	新潟市ほたるの里交流館条例,新潟市ほたるの里交流館条例施行規則						
施	設	概		木造 2 階建 延床面積 283.44㎡ 1 階 研修室(70㎡) 2 階 交流室(38.85㎡×2部屋)						

設 目 施 設 置 的

県産材を使用した施設を市民の利用に供し、県産材の良さを市民に広めることにより、県産材の需要の拡大を図り、林業の振興に寄与することを目的として新潟市ほたるの里交流館を設置する。

管 理 運 理 等 営 に 関 す る 基 本 念 方 針

- 市民が広く利用する公の施設であるという性格を十分認識して、管理運営を行うものとする。利用者の安全を最優先に考え、利用者にとって快適な環境を提供するものとする。
- 日常点検及び定期点検により適切に保守・整備を行い、常に施設を安全で良好な状態に保つものとする。
- 利用者の確保に向け、地域との連携や周辺自然環境の有効活用に配慮し、創意工夫をもって魅力ある施設 運営を行う。
- 地域との連携に当たっては、公の施設の公益性に鑑み、公平・中立な立場で運営にあたるものとする。
- 法令を遵守し施設の管理運営を適切に行う。
- 指定管理者制度を理解し、実践する。

視	点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
		サービスの満足度	利用者アンケートで「満足」 が80%以上	50% ※『やや満足』を含めると 100%(無回答を含めず)	В	
		苦情・要望に対する対 応	苦情要望には5営業日以内 で回答	苦情要望はなし 速やかに報告する	В	
市	民	施設利用者数の達成	年間利用者数500人以上	1,575人 ビンゴ大会や健康教室 の開催で、目標比 123%、前年比192%と大幅に向上した。	A	自主事業を中心に利用 者数の増加につながる 取組を継続的に行ってい る。
		木材PR用DVDの放映	月平均20回以上	年間248回 月20.7回	В	
財	務	市の歳入の増加	使用料収入55,000円以上	年間156,800円 館内掲示物による会議 室利用や個室利用があ り、前年比157%と大幅 に向上した。	Α	自主事業を中心に利用 者数の増加につながる 取組を継続的に行ってい る。
		事件・事故発生時の対 応の 適切さ	補償を伴う事故発生件数O件	なし 日々の巡回時に危険予 測を行い未然に事件・事 故を防止した。	В	
業	務	安全責任者の配置と安 全確保体制の確立	防災訓練年2回	年2回実施 防災訓練を通じて常日 頃から施設の危機管理 や安全確保の意識を高 めている。	В	
		業務仕様書等に定める 事項の遵守	業務仕様書等に定める事項の 遵守	遵守している	В	
		労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守している	В	
人	材	配置人員のスキルの習 得度	職員研修を年1回以上実施	毎月2回実施 休館日に問題点を共有 し改善に努める研修を実 施してスキル向上を図っ ている。	Α	各種研修を定期的に実施し、サービス向上に努めている。

【評価基準】

- A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B:要求水準(評価指標)が達成されている
- C:要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

2024年度の施設利用者数は目標1,280人、前年度実績820人に対して1,575人を達成し、目標比123%、前年比192%と大幅に増加しました。これは、地域住民の健康増進とコミュニケーション促進のため、ビンゴ大会と健康教室を定期的に開催し、利用を促した成果です。2025年度も引き続きこれらを実施し、地域の方々の習慣的な利用を促し、安定的な来館者数確保を目指します。

アンケートのサービス満足度に関しては目標値を下回っていますが、「満足」「やや満足」の割合でみると100%となっており、サービス満足度は高い結果となっています。

総 合 評 価 (所 見)

施設利用者数及び使用料収入ともに過去5か年中最多となった。要因として、健康教室の誘致、自主事業であるビンゴ 大会の毎月開催及びカラオケ機器の設置が挙げられ、いずれもじょんのび館の利用者を呼び込む形で交流館の利用促 進につなげており、施設の特性を活かした継続的な取組を大いに評価する。

今後、より利用者満足度を向上させるために、アンケートの回答率を上げるような働きかけをお願いしたい。 引き続き、利用者の増加と満足度向上につながるような各種取組みに期待する。